

試合分析レポート

5 - 3

FULL TIME

日付
2026年05月10日

会場
オクシズパーク

TEAM A

53%

ポゼッション

TEAM B

47%

ポゼッション



ハイプレス型



ハイプレス型

スコア & ハイライト

2026年05月10日/Untitled recording 2026-05-10_02-29-53

TEAM A
ハイプレス型
**

5 : 3

TEAM B
ハイプレス型
**

ポゼッション

53%

VS

47%

TEAM A

TEAM B

わずかに主導権を握っています。

パス本数

245

VS

235

TEAM A

TEAM B

差 : +10本

パス回しで主導権を握れています。

シュート数

10

VS

8

TEAM A

TEAM B

差 : +2本

攻勢を強めており、好内容です。

コーナーキック

10

VS

5

TEAM A

TEAM B

差 : +5本

攻勢が続いており、非常に好調です。

デュエル数

232

VS

243

TEAM A

TEAM B

差 : -11本

互角の攻防ですが、やや後手に回っています。

試合タイプ

カウンター型(A)

幅と深さを使った計画的攻撃

高いライン維持でプレス

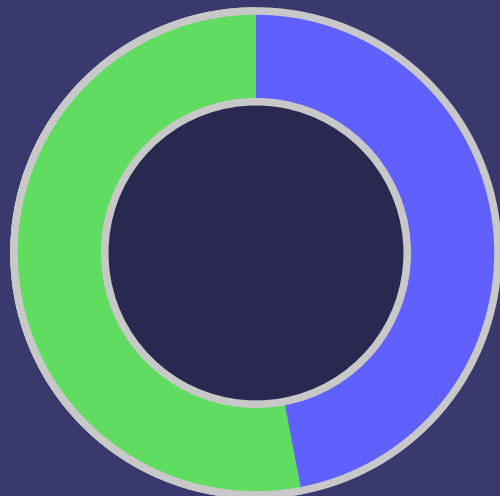
カウンター型(B)

速い縦パスで背後を狙う

ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



● Team A : 53%

● Team B : 47%

ポゼッション推移



ポゼッション分析インサイト

互角のポゼッション争い

両チームの差はわずか6%であり、試合の主導権は拮抗しています。どちらが攻守をコントロールしてもおかしくない、非常に緊迫した展開と言えます。

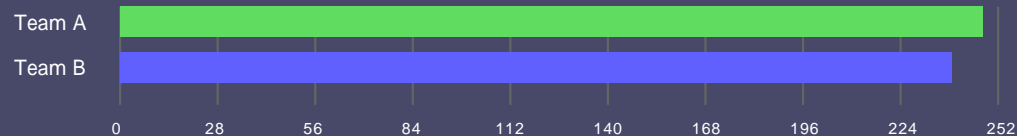
効果

TeamAのポゼッション率は53%と、わずかにボール保持で上回る形となりました。得点差を考慮すると、TeamAはボールを効率よく動かしながら決定機を確実に活かせたと言えます。一方、TeamBは47%の保持率でも3得点を挙げており、少ない好機を逃さない攻撃の鋭さが光りました。(119文字)

攻撃統計（パス・シュート）

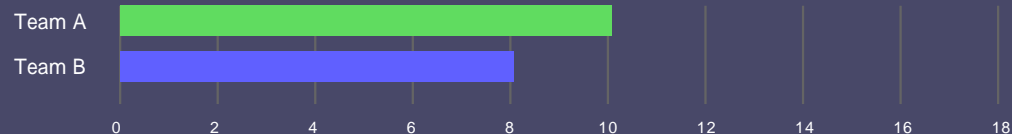
パス本数

Team A	Team B	差
245	235	+10



シュート数

Team A	Team B	差
10	8	+2



インサイト

パス数に大差はなく、互角の展開です。

パス率：TeamA 51% vs TeamB 49%

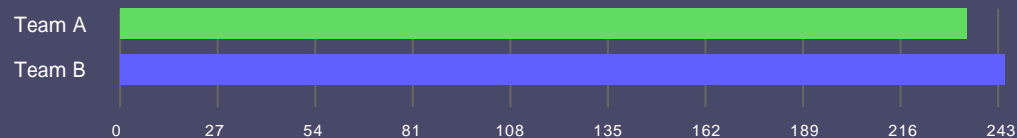
互角の展開ですが、わずかに攻勢を強めたAが主導権を握っています。

シュート率：TeamA 56% vs TeamB 44%

フィジカル統計 (デュエル・コーナー)

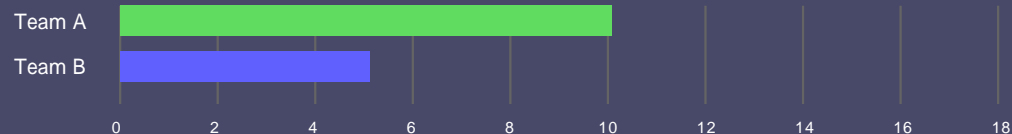
デュエル本数

Team A	Team B	差
232	243	-11



コーナーキック

Team A	Team B	差
10	5	+5



インサイト

互角の展開ですが、奪取数で僅かにBが上回ります。(23文字)

デュエル率 : TeamA 49% vs TeamB 51%

攻守の差が激しく、TeamAが圧倒的に押し込む展開です。

CK率 : TeamA 67% vs TeamB 33%

戦術分析 | ハイプレス型 vs ハイプレス型

Team A : ハイプレス型



「圧殺部隊」。高い位置から組織的に追い込み、相手に息をさせない機能美。

Team B : ハイプレス型



「圧殺部隊」。高い位置から組織的に追い込み、相手に息をさせない機能美。